

看護学部の新型コロナウイルス感染症に関する対応について (保護者各位)

日頃より、本学の新型コロナウイルス感染拡大防止にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。今回は、現時点における、看護学部の対応をご報告させていただきます。

1. 令和2年度の授業方針について

春学期授業は、一部の演習・実習科目を除き、原則として、オンライン授業を実施してきました。当初は、学生・教員ともに不慣れな部分もありましたが、次第にオンライン授業のメリットも明確になり、対面授業とは異なる学修の有効性や問題点も発見することができました。これは「学生による授業改善アンケート」の集計結果にも表れており、更なるオンライン授業の充実が課題となっております。大学では、オンライン授業を効率的に実施するためのインフラ整備を実施しました。合わせて、ハード面でオンライン授業に対応が難しい学生に対して、ノートパソコンの貸与も実施しています。

秋学期授業は、オンライン授業を継続するとともに、感染拡大防止に最大限の注意を払い、演習・実習科目の一部について、学内での対面授業や学外での臨床実習を実施する予定です。

2. 課外活動について

課外活動は、9月より段階的に活動再開を認めています。活動再開にあたっては、活動計画書をクラブ顧問（専任教員）に提出し、活動内容に問題がないことを確認したうえで、学生部委員長・副委員長の最終的な許可が必要となります。合わせて、参加学生名簿を2週間に1度クラブ顧問に提出させ、感染拡大防止に備える体制をとっています。なお、合宿や飲食を伴う会合については、現時点では禁止としています。

3. 国家試験対策について

国家試験対策は、オンライン対策講座と、対面形式による模擬試験の実施を予定しています。

看護師国家試験は、4年生が春学期に郵送で模擬試験を1回実施し、秋学期には対面形式で2回模擬試験を実施する予定です。さらに、希望者には1回模擬試験を追加実施する予定です。

保健師国家試験は、秋学期にオンライン対策講座を2回実施し、合わせて、対面形式による模擬試験を3回実施する予定です。

学生への個別指導は、卒業研究担当のアドバイザー教員が中心となって、適宜、国家試験対策に関する学習指導を行っています。

4. 学生納付金について

学生納付金の返還については、他の多くの大学と同様、実施を予定しておりません。

授業料は、各年度単独の科目履修を前提としたものではなく、4年間の教育課程修了による学位授与を前提とした経費を4年間で按分したものです。

教育充実費は、図書メディア、学内ネットワーク、学生ラウンジ、学生ロッカー室、トイレ等の教育環境整備のための経費となります。オンライン授業中心のこの期間にも、通信環境の強化工事、教室・実習室等へのアクリル板・大型扇風機の設置など、適宜、環境整備を行っています。

施設設備費は、単なる校舎・学内施設の利用料ではなく、日々の施設・設備等の保守・衛生管理費用や教育研究環境の継続的拡充のための経費となります。